

2023年度 ユーコープの取り組み

ユーコープの社会支援活動にご協力いただきありがとうございました

寄付活動

1 文具の寄付活動「スタディドライブ」

家庭で眠っている文房具の寄付を呼びかけ、必要とされている子どもたちに届ける「スタディドライブ」の取り組みを、地域のエリア会が大きく広げています。前年度は19事業所で実施しましたが、2023年度は30事業所で実施。「地域で集めたものは地域に還元したい」という組合員の皆さんの声を受け、それぞれの地域の社会福祉協議会や行政、支援団体を通じて子どもたちに文具を寄付しました。支援先の要望に沿った文具を収集するなど、地域に密着して取り組むことでより良い支援につながりました。



たくさんの文具が集まりました
(湘南3エリア会)



文房具のお渡しの様子
(相模原市社協と県央1エリア会)

寄付活動

2 「書き損じはがき寄付活動募金」で子どもたちを支援

「書き損じはがき寄付活動」に寄せられた資源を換金し、子どもたちの支援に活用していただくために県内5つの社会福祉協議会や、諸団体へ寄付しました。昨年に引き続きクリスマスには「横浜市母子寡婦福祉会」を通じて48世帯へクリスマスケーキをお届けし、また「かながわ生き生き市民基金」と連携した『子ども応援助成』より、県内で活動している子ども食堂、学習支援団体に助成を行いました。

<2023年度寄付先>

- 神奈川県社会福祉協議会
- 川崎市社会福祉協議会
- 相模原市社会福祉協議会
- 大和市社会福祉協議会
- 横浜市社会福祉協議会
- 横浜市母子寡婦福祉会
- かながわ生き生き市民基金



横浜市母子寡婦福祉会の皆さんへクリスマスケーキを寄贈

フードドライブ

3 「フードドライブ活動」3県で継続中

ユーコープでは、ご家庭に眠る食品をご提供いただく「フードドライブ」を年2回、夏と冬に全店で実施しています。2023年度は夏季(8/1~8/31)、冬季(1/4~1/31)合わせて約9.3t(かながわ7.1t)の食品をご寄付いただきました。お寄せいただいた食品は各県のフードバンクを通じて、食の支援が必要な方々にお届けしています。

エリア会では昨年に引き続き「米1合プロジェクト」を推進する他、「フードバンクかながわ」で実際にボランティア活動を行うなど、フードドライブ活動をより深く学ぶ企画が開催されました。



フードバンクかながわで食品の仕分け体験の様子
(湘南2エリア会)

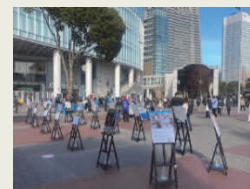
ユニセフ支援

4 ユニセフ・ハンド・イン・ハンド街頭募金とユニセフ写真展

世界の子どものしあわせのために「手に手をとって」呼びかける募金活動「ユニセフ・ハンド・イン・ハンド街頭募金」。ここ数年、コロナ禍で中止を余儀なくされていましたが、4年ぶりに開催することができました。ユーコープでは、12月16日(土)桜木町駅前にて募金活動と同時にユニセフ写真展「学校に戻れない子どもたち」を開催。また、ユニセフの体験企画「水運び体験」やユーコープのSDGsの取り組みについて知っていただくコーナーにも多くの参加があり、活動への理解を深めました。集まった募金は、神奈川県ユニセフ協会を通じて一部を除きユニセフの事業に活用させていただきます。



ハンド・イン・ハンド募金活動とユニセフ写真展



被災地支援

5 ~福島を知る~「福島訪問」

11月25日(土)、昨年に引き続き「福島を知る」取り組みとして、被災地を巡る「福島訪問」を3県合同で開催しました。組合員とご家族54名で「東日本大震災・原子力災害伝承館」や「震災遺構・浪江町立諸戸小学校」を見学したほか、バスの車窓から、人影も少なく車もほとんど走っていない双葉町・富岡町の様子を視察しました。改めて被災地を忘れない、



津波で大きな被害にあった諸戸小学校見学の様子

震災を風化させないという思いを強くした福島訪問でした。

<参加者の声>

実際に現地を訪ねてつくづく思ったのは、自分の目で現状を見て知ることがいかに重要であるかということでした。諸戸小学校を訪問し、当時の私と同じ小学校4年生が無事に助かり、現在は原子力災害伝承館で頑張っていることを知りました。

被災地支援

6 「令和6年(2024年)能登半島地震」の被災地支援

このたびの「令和6年能登半島地震」で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。ユーコープでは被災地の復興に向け、1月6日より「能登半島地震緊急支援募金」に取り組んでいます。毎年年初に実行委員会やエリア会が店頭で取り組む「カレンダー募金」では、急遽、寄付先に「能登半島地震緊急支援募金」を追加する会もあり、多くの募金が寄せられました。お寄せいただいた募金は日本生協連を通じて被災された方々への義援金および支援金として役立てられます。また、コープいしかわからの支援要請を受け、1月15日より継続的に職員を派遣して、被災地域の配達やお見舞い活動を支援するなど、今後も被災地の皆さんに寄り添った活動を進めます。

※募金は経費(宅配チラシの印刷代)を除いてお渡します。

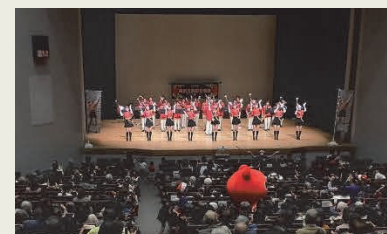


能登島での配達支援の様子

防災・減災

7 ユーコープ×横浜市消防音楽隊「クリスマス☆防災コンサート」を開催

12月21日(木)、横浜市関内ホールにて横浜市消防音楽隊と共催で『クリスマス防災コンサート』を開催しました。当日は0歳の赤ちゃんから高齢の方まで935名が参加され、大人から子どもまで楽しめる演奏と、ドリルチームによる演舞を楽しみました。演奏の合間には防災に関するお話を伺い、家庭でもできる防災・減災を学びました。



横浜市消防音楽隊によるコンサート

会場の外ではユーコープの被災地支援活動や防災・減災の取り組みを紹介。ガチャポンコーナーなど楽しみ企画も開催し、来場された皆さんに楽しんでいただきました。



防災企画・楽しみコーナー

<参加者の声>

演奏のレベルが高く、とても感動しました。防災についても学べる良い機会になりました。次回も楽しみにしています。

たすけあい

8 身近な暮らしのたすけあい「ちょボラ」

組合員のたすけあいによる有償ボランティア「ちょボラ」では、県内各所で簡単な家事支援、お庭の草取り、病院の付き添いなど要望にあわせたボランティア活動を進めています。



<利用者の声>

週に1度お風呂掃除のサポートをしてもらい助かっています。ボランティアさんのおしゃべりの時間も楽しみです

【ちょボラ】ボランティア募集中!
お気軽にお問い合わせください
たすけあいネットワークセンター
045-594-7570 (平日 10:00~14:30)

オンライン企画は継続しつつ実開催が増え、体験を通じて学びや地域とのつながりを深めることができました。

2023年度 ユーコープの取り組み

「平和」、「環境」、「食と健康」の大切さを伝える活動を推進しました

9

夏休み 平和スポットめぐり

平和



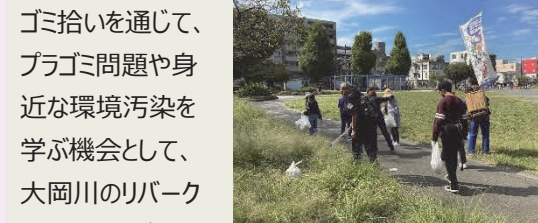
歴史遺産レンガ造りのトンネルの前で

かつて東京湾の要塞として大砲が設置された島、猿島を訪ねました。身近にある戦跡として実際に訪問し、ガイドによる案内を伺い、理解を深めることができました。また、開催後に当日の様子を動画配信することで、実際に訪問できなかった方にもお伝えすることができました。

10

ゴミ拾いを通じて、環境について学ぼう！

環境



大岡川近隣の蒔田公園でゴミ拾い

ゴミ拾いを通じて、プラゴミ問題や身近な環境汚染を学ぶ機会として、大岡川のリバークリーンと城ヶ島のビーチクリーンを行いました。大岡川付近では5キロ、城ヶ島では26キロのゴミが収集でき、ゴミを拾いながらプラゴミの多さを実感しました。

ゴミ拾いの前後では、冒険写真家豊田直之氏



城ヶ島の海岸でゴミ拾い。いちばん多いのはプラゴミ

より、プラゴミと環境汚染についてお話を伺い、「今、私たちにできること」として考える機会になりました。

11

青パイアを食べてみよう！

地域とのつながり



秦野市のパイアの圃場の前で

「青パイア」をもっと知ってもらいたいというJAはだのの思いに応え、青パイアの学習、畑の見学、収穫、試食体験会を開催し、14組の組合員家族が参加しました。生育の状況を観察する夏の会と収穫と試食をする秋の会の2部構成で、「青パイアの魅力」をしっかりと学ぶことができました。

12

ヤマのがっこう in 秦野

コープで体験・学ぶ会

表丹沢菩提里山づくりの会にご協力いただき、里山での農業体験をとおりて環境と食育について学ぶ「ヤマのがっこうin 秦野」は今年も大人気。「夏秋野菜クラス」「落花生とさつまいも掘り」、今年は実開催した「こんにやくづくり」「伝承料理 味噌づくり」などの企画に38組114名の参加がありました。



煮大豆を家族全員で手づぶし

<参加者の声>

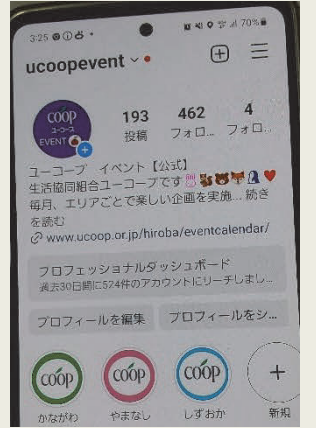
子どもたちからは「手で触ってこねて気持ちいい！」「つくったおみそ、早く食べたい」という声が♪「これから味噌を育てると思うと愛着がわいてきます」

13

Instagramのフォロワー数 460人超えました！

SNSの活用

Instagramは2022年8月からスタートしエリア企画の案内やイベントの様子などを中心に発信してきました。後に、しずおか、やまなし県本部仲間入りし、3県本部が定期的に投稿することでユーコープの取り組みへの認知度、ユーコープへの関心を高められました。フォロワー数は460人を超え、少しずつ広がっています。



14

食DE健康 ユーコープ×カゴメコラボ企画 「時短・簡単・クッキング」

洋風ふるふき大根 ミートソースかけ

冷凍野菜で簡単 シャクシュカ



生配信中に作ったレシピ

<参加者の声>

- ◇トマトとオイルは相性がいいだけでなく栄養価もアップするのでですね！朝に食べるようにしたいです！
- ◇お醤油も合うんですね！やってみたいです。
- ◇朝ごはんに作ってみます。
- ◇トマト缶加熱せず食べたことがなかったので勉強になります！

当日の様子は
こちらから→



10月10日（火）カゴメのキッチンスタジオより、カゴメの商品とユーコープの商品を使用したクッキングライブをZoomウェビナーとインスタライブを使い、同時生配信しました。忙しい人でも気軽に視聴できるように、お昼休み時間の12時15分から45分の30分間という短い時間で開催しました。

作った料理も、忙しい朝にパッとできるアレンジレシピ「洋風ふるふき大根」「冷凍野菜で簡単シャクシュカ」を作りました。また、当日視聴出来なかった人のために、見逃し配信も実施し、791名の方に視聴いただきました。



カゴメキッチンスタジオでのオンライン生配信

15

オンライン産地交流会 「茶美豚のおいしさのひみつ」



鹿児島会場・養豚場・レストランとサテライト会場を結んで開催

シェフのおすすめレシピ



【茶美豚の角煮】



【“白茄子”の肉巻き】

7月に、「コープの産地指定 茶美豚」誕生25周年とコラボレーションして、オンライン産地交流会「茶美豚のおいしさのひみつ」を開催しました。主な生産地である鹿児島からこだわりの飼育方法や養豚場の様子をお届けし、レストランシェフからレシピの紹介やコツなどを教えていただきました。255名の組合員さんにオンラインで参加いただき、チャットなどを通してリアルに交流しました。

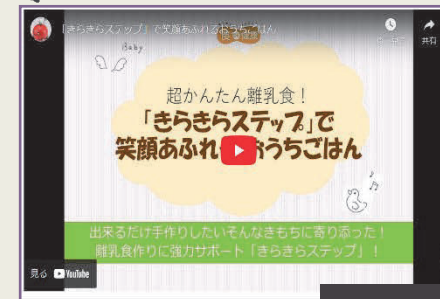
<参加者の声>

- ◇養豚場がきれいでしっかり管理されていることがわかり安心して食べることができると思いました。
- ◇紹介されたお料理もおいしそうでした。

16

超かんたん離乳食！ きらきらステップを紹介

離乳食動画第2弾 きらきらキッズも紹介



YouTube にアップされた学習動画



コープ商品の離乳食「きらきらステップ」シリーズと合わせて、初めての離乳食や離乳食づくりのポイントを学習する動画企画を開催し、800名を超える参加がありました。初めてユーコープの組合員活動に参加した方も多く、新しい参加の広がりができました。

<参加者の声>

- ◇以前からきらきらステップが気になっていたので参加できてうれしいです。
- ◇離乳食は調べればいろいろ本やサイト、講習などあるが幼児食は少なく、今回話が聞けてよかった。きらきらキッズの活用法も知ることができて使ってみようと思った。

離乳食動画企画第2弾として、幼児食のキホンや子育てをがんばるママ＆パパを応援する商品「きらきらキッズ」を紹介し、食べる楽しさ、食体験を豊かにしていくコツやかんたんレシピをお知らせし、こちら650名を超える参加がありました。そのうち279名が組合員活動に初参加でした。